

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p style="text-align: right;">2025年 6月 2日</p> <p>大阪府知事 殿</p> <p style="text-align: right;">提出者 住 所 大阪府茨木市東宇野辺町1-81 氏 名 東洋製罐株式会社 茨木工場 工場長 磯崎 強志 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 072-623-1121</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	東洋製罐株式会社 茨木工場
事業場の所在地	大阪府茨木市東宇野辺町1-81
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	24：金属製品製造業
②事業の規模	製造品出荷額：46,678,622千円/年
③従業員数	273人（令和7年4月1日時点）
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙の通り

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図)														
別紙参照														
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			産業廃棄物の排出の抑制に関する事項					産業廃棄物の排出の抑制に関する事項						
①現状	【前年度（令和6年度）実績】			①現状					①現状					
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	油泥	金属くず	木くず	廃アルカリ	蛍光灯	廃酸	一般廃油	廃電池類	廃水銀	
	排出量	16,084.894 t	147.979 t	70.970 t	746.360 t	28.170 t	6.150 t	1.253 t	0.170 t	10.570 t	0.820 t	0.107 t	0.007 t	
(これまでに実施した取組)														
②計画	【目標】			②計画					②計画					
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	油泥	金属くず	木くず	廃アルカリ	蛍光灯	廃酸	一般廃油	廃電池類	廃水銀	
	排出量	14,958.848 t	146.499 t	70.260 t	218.651 t	27.888 t	6.150 t	1.240 t	0.168 t	10.464 t	0.812 t	0.106 t	0.007 t	
(①今後実施する予定の取組) ・本年度は、D I 缶製造において、前年比減少を見込んでいるため、(前年比93%)、スラリー汚泥の中間処理前の量は1,126 t 減少見込みである。(中間処理後は542.95t→504.94tに減少見込。) (②前年度発生の特殊要因による排出) ・旧排水処理設備撤去に伴う、油泥525.5tの排出を除く ・前年実績油泥排出量220.86t相当を見込む														
産業廃棄物の分別に関する事項														
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃棄物の種類毎に分別管理を行っている。													
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・現状の取り組みを維持継続するとともに分別ルールの周知徹底を図っていく。													

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	スラリー汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	15,541.944 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	スラリー汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	14453.9075 t	t
(今後実施する予定の取組)			
<ul style="list-style-type: none"> ・本年度は、D I 缶製造において、前年比減少を見込んでいるため、（前年比93%）、スラリー汚泥の中間処理前の量は1,126 t 減少見込みである。（中間処理後は542.95t→504.94tに減少見込。） 			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項					自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項					
①現状	【前年度（年度）実績】		①現状					①現状					
	産業廃棄物の種類												
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	
(これまでに実施した取組)													
②計画	【目標】		②計画					②計画					
	産業廃棄物の種類												
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	
(今後実施する予定の取組)													
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			産業廃棄物の処理の委託に関する事項					産業廃棄物の処理の委託に関する事項					
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		①現状					①現状					
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	油泥	金属くず	木くず	廃アルカリ	蛍光灯	廃酸	一般廃油	廃電池類	廃水銀
	全処理委託量	542.95 t	147.979 t	70.97 t	746.36 t	28.17 t	6.15 t	1.253 t	0.17 t	10.57 t	0.82 t	0.107 t	0.007 t
	優良認定処理業者への処理委託量	542.95 t	147.979 t	70.97 t	746.36 t	28.17 t	6.15 t	1.253 t	0.17 t	10.57 t	0.82 t	0.107 t	0.007 t
	再生利用業者への処理委託量	542.95 t	147.979 t	70.97 t	746.36 t	28.17 t	6.15 t	1.253 t	0.17 t	10.57 t	0.82 t	0.107 t	0.007 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組) ・当社委託基準（リサイクル）を遵守できる産廃業者を選定しており、当社視察基準に基づき定期的に業者視察を実施している。													

	【目標】			②計画										
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	油泥	金属くず	木くず	廃アルカリ	蛍光灯	廃酸	一般廃油	廃電池類	廃水銀	
②計画	全処理委託量	504.940 t	146.499 t	70.260 t	218.651 t	27.888 t	6.150 t	1.240 t	0.168 t	10.464 t	0.812 t	0.106 t	0.007 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	504.940 t	146.499 t	70.260 t	218.651 t	27.888 t	6.150 t	1.240 t	0.168 t	10.464 t	0.812 t	0.106 t	0.007 t	
	再生利用業者への処理委託量	504.940 t	146.499 t	70.260 t	218.651 t	27.888 t	6.150 t	1.240 t	0.168 t	10.464 t	0.812 t	0.106 t	0.007 t	
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	
	(今後実施する予定の取組) ・委託処理業者に対しては、引き続き当社視察基準に基づき定期的な業者視察による適正管理を行う。													
※事務処理欄														

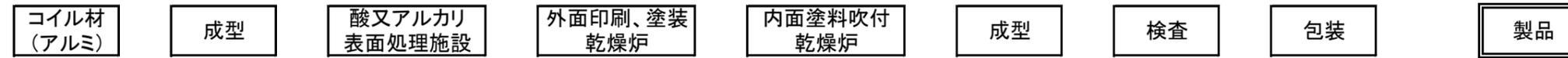
備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

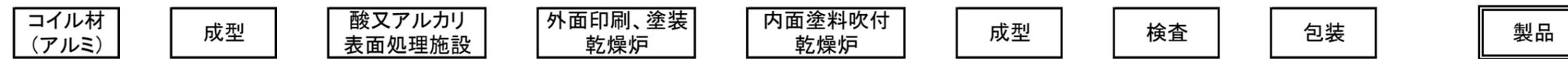
【汚泥発生工程】

〈2ピース缶(DI)工程〉

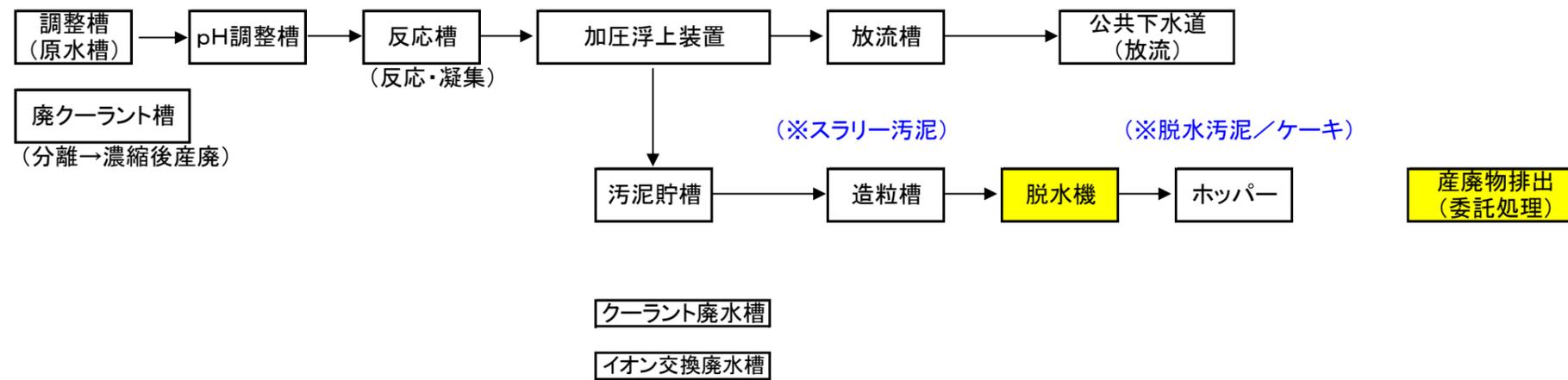
(No1)



(No2)



〈廃水処理工程〉



(濾過塔 逆洗廃水)

雑廃水(工場棟)

クーラント廃水(DI工程)

純水装置(DI工程)

工業用水供給装置

茨木工場 排出物の発生フローチャート

排出物			社内				社外	
大分類	中分類	小分類 (名称)	コード	処理	発生職場	回収容器	収集場	○: 業者処分委託
廃液	廃液	酸	20100	× 処理 廃水	品質、工務	ドラム缶	排水処理設備	
		アルカリ (苛性ソーダ溶液等)	20110 51041	× 処理 廃水	製2	ドラム缶	排水処理設備	
		アルカリ (洗浄廃液)	20110	○ 再生 燃料	製2	ドラム缶	廃油・雑廃油置場	○ (廃アルカリ)
		強アルカリ (洗浄廃液)	20110	○ 再生 燃料	製2	ポリ容器		○ (強アルカリ)
廃インキ	廃インキ	インキ	11000	○ 再生 燃料	製2	ガロン、ドラム、ビニール	廃油・雑廃油置場	○ (廃油)
廃油	廃油	廃クーラント	11400	○ 再生 燃料	製2		JR側スクラップ場 排水処理ピット	○ (廃油)
		軽油 (灯油含む)	20000	○ 再生 燃料	製造、工務			
		マシン油	20001	○ 再生 燃料	製造、工務			
		ギア油	20002	○ 再生 燃料	製造、工務			
		タービン油	20003	○ 再生 燃料	工務			
		グリス	20004	○ 再生 燃料	製造、工務	ドラム缶	廃油・雑廃油置場	○ (廃油)
		ワックス	20005	○ 再生 燃料	製造			
		その他油	2000Z	○ 再生 燃料	製造、工務			
		てんぷら油	50010	○ 再生 燃料	食堂			
廃溶剤	廃溶剤	溶剤 (試薬関係)	11130	○ 再生 燃料	製2			
廃塗料	廃液状塗料	液状塗料 (溶剤型)	11100	○ 再生 燃料	製2	ドラム缶	廃塗料溶剤置場	○ (一般廃油)
		液状塗料 (水性型)	11120	○ 再生 燃料	製2	ドラム缶	排水処理設備 地下ピット	○ (一般廃油) ○ (一般廃油)
	廃固形又は半固形 塗料	固形塗料 (水性型)	11121	○ 焼却 燃料	製2	ドラム缶	廃油・雑廃油置場	○ (廃油)
廃ラバー	廃ラバー	固形、半固形コン パウンド	11201	○ 再生 燃料	製1			
		液状コンパウンド	11200	○ 再生 燃料	製1	ドラム缶	廃油・雑廃油置場	○ (廃油)
汚泥	排水処理	D I 缶排水処理脱水ケーキ	21101	○ 再生 燃料	排水処理施設		汚泥ホッパー	○ (無機性汚泥)
汚泥	排水処理	廃クーラント油泥	11400	○ 再生 燃料	製2		地下ピット	○ (無機性汚泥)
廃缶	廃缶	インキ缶	0103Z 01031	○ 再生	製2		インキ缶置場	○ (金属くず)
		18L缶	0101Z	○ 再生	各職場		ガロン缶置場	○ (金属くず)
		ペール缶	0102Z	○ 再生	製造各係、工務		ペール缶置場	○ (金属くず)
		ペンキ等その他の缶	0104Z	○ 再生	各職場		鉄屑置場	○ (金属くず)
		社内自販機空き缶 (スチール缶)	50031	○ 再生	食堂	ポリ袋	回収ボックス	返却
		社内自販機空き缶 (アルミ缶)	50030	○ 再生	食堂	ポリ袋	回収ボックス	返却

茨木工場 排出物の発生フローチャート

排出物			コード	処理	社内			社外
大分類	中分類	小分類 (名称)			発生職場	回収容器	収集場	○: 業者処分委託
	廃ドラム缶	塗料用	01000	○再生	製2		空ドラム置場	返却
		潤滑油用	01002	○再生	製造各係、工務		空ドラム置場	返却
		薬剤用小ドラム	01004	○再生	工務		空ドラム置場	返却
廃樹脂	廃樹脂	シュリンクフィルム	0111Z 30000	○再生	製1, 製2 得意先	ポリ袋	シュリンクフィルム置場	売却
		PP/PETバンド	0112Z 30010	○再生	製2 得意先	ポリ袋	シュリンクフィルム置場	売却
		ブラ製蓋用ガセット	31001	○再生	製1、物流	ポリ袋	シュリンクフィルム置場	売却
		ピンオープン用ピンチップ	21002	○再生 燃料	製2			
		塩ビ配管、波板 塩ビ クーリングタワー 部品等	20400	○再生 燃料	製造各係、工務 工事業者			
		シート(養生シート等)	20400	○再生 燃料	製造各係、工務 工事業者	各種		
		ホース	20400	○再生 燃料	製造各係、工務 工事業者			
		ベルト	20400	○再生 燃料	製造各係、工務 工事業者	各種		廃プラコンテナ
		パイプ	20400	○再生 燃料	製造各係、工務 工事業者			
		フィルター	20400	○再生 燃料	製造各係、工務 工事業者			
		接着剤(ホットメルト)	30032	○再生 燃料	製1製2、品質			
		ブラボトル	01100 51030	○再生 燃料	各職場			
		キャップ	51030	○再生 燃料	各職場			
		シャーレ	51030	○再生 燃料	各職場			
		多重ラミ材		フィルムスリット屑 (ラベル屑) ラップ	13101	再生	製2	パレット積付け
	51030			再生 燃料	各職場	ポリ袋		
ビニール製手袋	51030			○再生 燃料	各職場			
ブランケット	21001			○再生 燃料	製2			
食器, 茶碗	51030			○再生 燃料	各職場、食堂			
資材梱包用フィルム (ストレッチフィルム)	00431 30001			○再生 燃料	SCM-L			
ブラ製パレット	01230 30030			○再生	SCM-L			
ブラ製トップフレーム	30031			○再生	SCM-L		廃プラバレ置場	返却
ブラ製蓋用パレット	31000			○再生	製1、物流			
プラスチック製 蓋入れ箱	31003			○再生	製1			
社内自販機 空ペットボトル	--			○再生	食堂	ポリ袋	回収ボックス	返却

○ (廃プラスチック類)

茨木工場 排出物の発生フローチャート

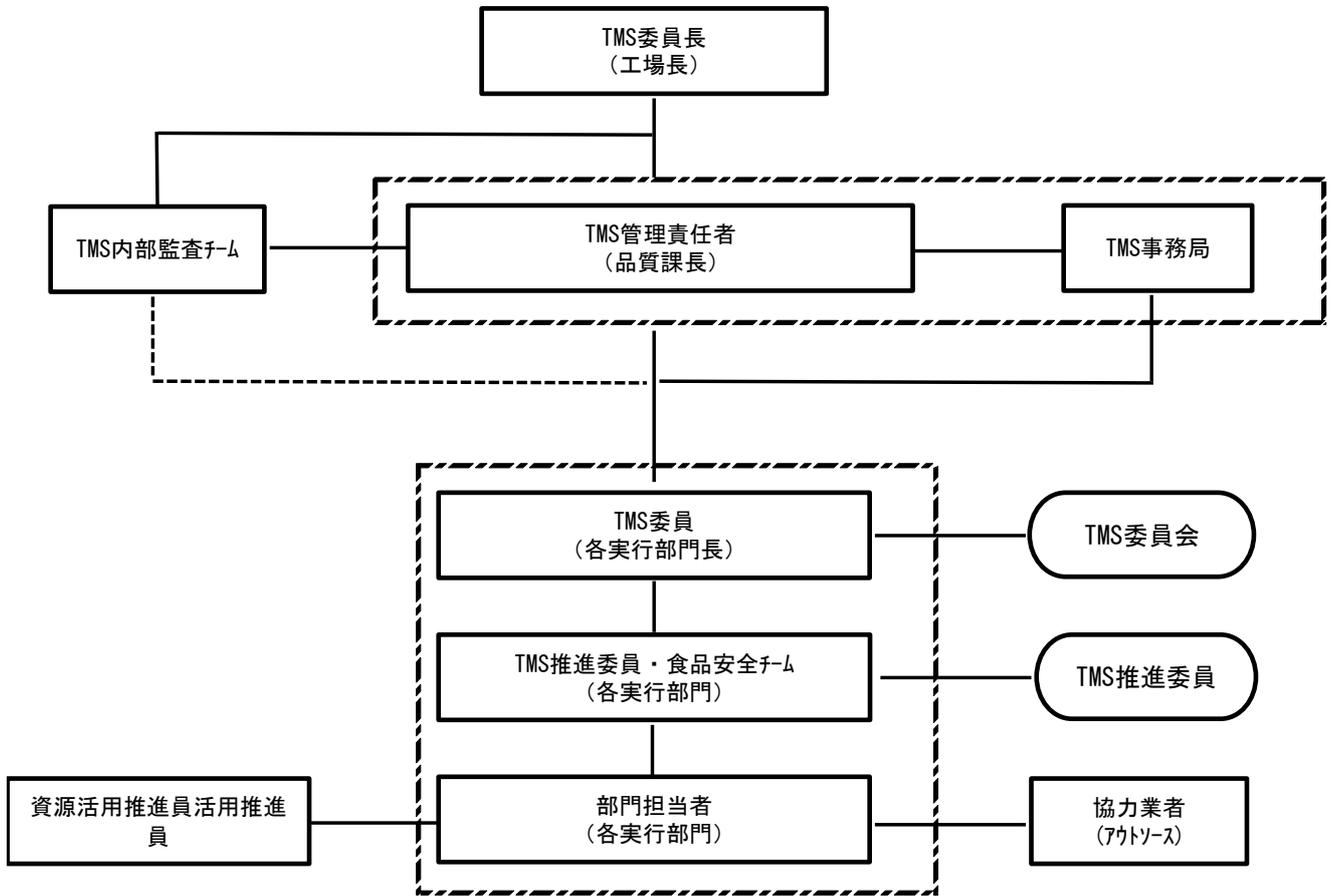
排出物			コード	処理	社内			社外		
大分類	中分類	小分類 (名称)			発生職場	回収容器	収集場	○: 業者処分委託		
資材梱包紙	コイル用梱包用紙	段ボール製側面保護板	00122	○再生	SCM-L	→ コンテナボックス	→ 段ボール置場	売却		
		防錆紙	00120	○再生	SCM-L	→	→ 圧縮処理場	売却		
		紙管	00121	○再生	製1、製2	→ 輸入材	→ タルク材	→ 段ボール置場	売却	
			00321	○再生	製1、製2	→ 国産材	→	→ 段ボール置場	売却	
	タブ材梱包紙	段ボール緩衝材	00320	○再生	SCM-L	→ コンテナボックス	→ 段ボール置場	売却		
		タブ材用外装紙 (ハードボード)	00421	○再生	SCL-L	→	→ 段ボール置場	売却		
その他紙類	その他紙類	セパレートシート	30102	○再生	SCM-L、製2 得意先	→	→ 段ボール置場	売却		
		カートン	30100 31101	○再生	SCM-L、製1、	→	→ 段ボール置場	売却		
		中仕切パット	30101	○再生	製1、	→	→ 段ボール置場	売却		
		蓋入れ袋	31100	○再生	製1、SCM-P、得意先	→	→ 蓋入れ袋置場	売却		
		段ボール箱	51000	○再生	各職場	→	→ 段ボール置場	売却		
		シュリンク紙管	01200	○再生	製2	→ メーカーパレット	→ 紙管置き場	売却		
		スネークペーパー	31102	○再生	製1、SCM-P、得意先	→	→ 蓋入れ袋置き場	売却		
		紙ウエス	20301	○再生	製造、品質	→ ポリ袋	→ 一般ごみ置き場	○ (一般ゴミ)		
		紙コップ、包装紙	51002	○再生	各職場	→ ポリ袋	→			
		ペーパータオル	51006	○再生	各職場	→ ポリ袋	→			
	その他紙類	PPバンド紙管	01202	○再生	製2	→ 職場回収車	→ 段ボール置き場	売却		
		OA用紙	51004	○再生	各職場	→ 専用ボックス	→ リサイクル紙置場	売却		
		書類 (上質紙、ゼロックス等)	51003	○再生	各職場	→ 専用ボックス	→ リサイクル紙置場	売却		
		新聞、雑誌	51001 51002	○再生	各職場	→ 専用ボックス	→ リサイクル紙置場	売却		
		機密書類 カーボン紙、感熱紙	51007 51005	○再生	各職場	→ カートンボックス	→ 機密書類置場	売却		
		OA機器類	51060	○再生	各職場	→	→ コンテナボックス	売却		
		社内自販機 空紙コップ	—	○再生	食堂	→ ポリ袋	→ 回収ボックス	返却		
		繊維類	布類	緩衝材 (フェルト)	00130 00330	○再生	製2	→	→ 廃プラコンテナ	○ (廃プラスチック類)
				DI缶クーラント フィルター	21110	○再生	製2	→ ポリ袋	→	
				帽子、作業衣	51050	○再生	各職場	→ ポリ袋	→	
モップ	51050			○再生	各職場	→	→			
ウエス (再生ウエス)	20300			○再生	製造各係	→ ドラム缶	→ リサイクル置場	洗浄		
ウエス (使捨てウエス)	20300			○再生	製造各係	→ ポリ袋	→ 廃プラ置場	洗浄		
手袋	20302 51050			○再生	各職場	→ ドラム缶	→ 廃手袋置場	洗浄		

茨木工場 排出物の発生フローチャート

排出物			コード	処理	社内			社外
大分類	中分類	小分類 (名称)			発生職場	回収容器	収集場	○: 業者処分委託
木類	木類	コイル台木 (国内)	00100 00300	○ 再生	製1、製2	→	コイル台木置場	返却
		タブ材台木 (国内)	00400	○ 再生	製1	→	タブ材台木置場	返却
		天板 (国内)	00203 00301 00401	○ 再生	物流	→	コイル台木置場	返却
		コイル台木 (輸入)	00100 00300	○ 再生	製1、製2	→	コイル台木置場	○ (木くず)
		天板 (輸入)	00203 00301 00401	○ 再生	SCM-L	→	コイル台木置場	○ (木くず)
		木製パレット	01231 31200 31201	○ 再生	SCM-L	→	廃木材置場	○ (木くず)
		木箱	51010	○ 再生	SCM-L 工務	→	ボックス → 廃木材置場	○ (木くず)
		板、木片	51010	○ 再生	SCM-L 各職場	→	ボックス → 廃木材置場	○ (木くず)
		角当木	00001 00204	○ 再生	SCM-L	→	ボックス → 廃木材置場	○ (木くず)
		ガラス類	ガラス類	板ガラス	51021	○ 再生	各職場	→
蛍光灯、水銀灯	51020			○ 再生	各職場	→	→ 蛍光灯置き場	○ (蛍光灯)
金属	ブリキ、アルミ コイル用包装材	帯鉄	00112 00311	○ 再生	SCM-L	→	↑ コンテナボックス → 鉄屑置場	売却
		外装板	00114	○ 再生	SCM-L	→	↑ コンテナボックス → 鉄屑置場	売却
金属	鉄屑	鉄、機械部品	20200	○ 再生	製造各係、工務	→	鉄屑置場	売却
		切削粉	20201	○ 再生	工務	→	ドラム缶 → 切り粉置場	売却
	ステンレス屑	機械部品	20210	○ 再生	製造各係、工務	→	スクラップボックス → 鉄屑置場	売却
		研磨屑、切削屑	20211	○ 再生	工務	→	ドラム缶 → 鉄屑置場	売却
	一般銅屑	被覆電線	20242	○ 再生	製造、工務 工事業者	→	電線屑置場	売却
		機械部品	20240	○ 再生	製造、工務	→	ボックス → 鉄屑置場	売却
		研磨屑、切削屑	20241	○ 再生	工務	→	ドラム缶 → 切粉置場	売却
	その他金属屑	鉛 (バッテリー)	20250	○ 再生	製造、工務	→	鉄屑置場	返却
		混合金属	20260	○× 再生 埋立	製造、工務	→	ボックス → 混合金属屑置場	売却
	電池	電池類	乾電池	51100	○ 再生	製造各係、SCM-L	→	専用ボックス → 廃乾電池ボックス
バッテリーパック			51101	× 埋立	各職場	→	専用ボックス → 廃乾電池ボックス	返却
生活系	生活系	食堂残滓	50010	○ 再生	食堂	→	ポリ袋 → 一般ごみ	○ (一般ごみ)
		茶がら	50020	○ 再生	各職場	→	ポリ袋 → 一般ごみ	○ (一般ごみ)
事務系	一般	事務所ごみ	51050	○ 再生	各職場	→	ポリ袋 → 一般ごみ	○ (一般ごみ)
	その他	医療廃棄物	51200	× 焼却	健康相談室	→	専用ボックス → 健康相談室	○ (医療廃棄物)
		ペットボトル (空ボトル)	41000	○ 再生	品質、得意先	→	カートン → 回収ボックス	○ (廃プラスチック類)
		薬品関係 (試薬等)		× 焼却 埋立 回収	品質、製2	→	技術係薬品室	○

* 作成: 事務局 (資源活用推進員) → 確認: 総務課長 → 承認: TMS管理責任者 配布: TMS委員長、TMS委員

茨木工場 統合マネジメントシステム（TMS）体制組織図
（品質・環境・食品安全マネジメントシステム）



[茨木工場 TMS体制業務役割]

【 TMS委員長 】

- ・事業所のTMSを統括する
- ・事業所の方針を設定する
- ・事業所の管理責任者を任命する
- ・事業所委員会を統括する
- ・事故および緊急事態発生時、事業所の総指揮をとる

【 TMS管理責任者 】

- ・事業所のTMSを確率・実施・維持・管理する
- ・事業所の事務局員を任命し、事務局を統括する
- ・事故および緊急事態発生時、現場の直接指揮をとり、必要に応じて行政・得意先などに対する連絡、折衝を行う

【 TMS事務局 】

- ・管理責任者の指示により業務を行い、管理責任者を補佐する
- ・委員会の開催準備、資料・議事録作成と保管を行う
- ・各種記録の保管を行う

【 TMS実行部門長 】

- ・部門の目的、目標および実施計画を立案し、その実行と活動の進捗管理を行う
- ・部門の教育・訓練計画を作成し、その計画に基づき教育・訓練を実施し、その結果を記録する
- ・部門に関連する不適合に対して、是正処理・予防処置を行う

【 TMS推進委員 】

- ・部門の活動を円滑に推進させるために実行部門長を補佐すると共に、文書・記録類の管理および資料作成などを行う

【 資源活用推進員 】

- ・工場廃棄物管理規定の策定・改廃を行う
- ・廃棄物管理状況の把握と改善策の策定を行う
- ・処理業者の調査、選定および管理を行う
- ・委託業者との契約締結に関する事項
- ・産業廃棄物および特別管理産業廃棄物管理票の交付、管理を行う
- ・監督官庁への各種報告を行う